

## 平成25年度情報通信月間企画趣旨

### 【情報通信月間】

情報通信月間（5月15日～6月15日）は、情報通信の制度改革を機に、情報通信の普及・振興を図ることを目的として、昭和60年（1985年）に設けられ、今回で29回目を迎えます。

本月間の期間においては、全国各地で情報通信に関する様々な行事を開催しており、それら行事を通して、情報通信の発展が人々の利便性を高め、経済発展に寄与すること等について、国民の皆様のご理解を求めていきたいと考えています。

### 【国家戦略の推進】

政府は、高度情報通信ネットワーク社会の形成に関する施策を迅速かつ重点的に推進することを目的にIT戦略本部を設置し、これまで「e-Japan戦略」や「e-Japan戦略Ⅱ」をはじめとする戦略や重点計画等を策定しています。

平成22年5月には、「新たな情報通信技術戦略」を、同年6月には「同工程表」を、平成24年7月には、IT防災ライフラインの構築等、必要な修正を加えた「情報通信技術戦略工程表 改定版」を策定しました。

また、平成25年1月11日に閣議決定された「日本経済再生に向けた緊急経済対策」においては、復興・防災対策として、情報通信ネットワークの強靱化と災害時即応能力の向上を図ること、成長による富の創出等のために、イノベーションを創出する情報通信技術の利活用推進・強固な基盤整備やクールジャパン・コンテンツの海外展開等の促進を図ること、暮らしの安心のために、サイバーセキュリティ対策の強化を図ること等が、具体的施策として挙げられています。

### 【日本経済再生に向けたICT成長戦略】

ICTは、生産活動の効率化に大きく貢献するとともに、国民生活を便利にするものです。このICTの活用が、我が国の経済成長のための重要な鍵を握っていると考えています。

こうした観点から、総務省では、ICTを活用して、資源問題の解決への貢献、高度な防災システムの構築、スマートタウンの実現、放送コンテンツの戦略的な海外展開、スーパーハイビジョン（4K、8K）の実現の前倒し、イノベーション創出実現等の取組を戦略的に進めているところです。

### 【情報通信月間の推進】

本年度の情報通信月間では、以上のような方針の下、

「元気をつなぐ、未来へ紡ぐネットワーク」をテーマに、情報通信月間推進協議会（関係60団体により構成）と総務省が一体となって、全国各地で情報通信によるデモンストレーション、各種セミナー及びシンポジウム等の多彩な行事を開催していきます。

あわせて、6月1日（電波の日）を中心に、全国各地で記念式典を開催し、情報通信分野で功労のあった個人や団体に対し、総務大臣、情報通信月間推進協議会会長等から表彰を行うこととしています。

※「電波の日・情報通信月間記念中央式典」については、6月3日（月）に開催予定です。

## 平成25年度情報通信月間テーマ

平成25年度テーマ 「元気をつなぐ、未来へ紡ぐネットワーク」

テーマの意味 「東日本大震災後の落ち込んだ日本を、経済成長を牽引するエンジンであるICTを活用して復活させ、さらなる明るい未来へ向けたジャンプを始めようとの期待を込めた」内容を意味します。